

東京シンポジウム

# 文化遺産を考える

先人達の営みにより生み出され、悠久の歴史を超え、現代に受け継がれた有形・無形の文化遺産。

私たちが生きる現代社会において、文化遺産の持つ価値を再認識するとともに、文化遺産を未来に守り伝える意義について考えます。

参加無料

募集：300人・要申込(先着順)  
※裏面参照

2015年 **5月20日(水)** 13:00~16:30 (開場12:15)

会場：東京国立博物館 平成館大講堂 ※シンポジウムの出入りは西門からお願いします。

## 講演

### ご挨拶



竹山 修身  
堺市長



中西 進  
堺市博物館名誉館長・国文学者



松浦 晃一郎  
前ユネスコ事務局長

### オープニング



ピアノ演奏：Arico

「百舌鳥古墳群一時を超えて」の映像とともに、ピアノ演奏をお楽しみください。

### パネルディスカッション

テーマ：「文化遺産を考える」

◎パネリスト (50音順)

荒田 明夫 アジア太平洋無形文化遺産研究センター所長

佐藤 友美子 追手門学院成塾社会研究所所長

西村 幸夫 東京大学先端科学技術研究センター所長

吉田 憲司 国立民族学博物館教授

◎コーディネーター

狭間 恵三子 堺市副市長



堺市博物館公式キャラクター  
サカイトケルくん  
©YABUUCHI Saoshi

主催：堺市、独立行政法人国立文化財機構

後援：国立民族学博物館、百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進本部会議

## プログラム (予定)

### ◆ご挨拶

「堺の挑戦」(プレゼンテーション)

竹山 修身 堺市長

### ◆講演

演 題: 「文化遺産の持つ力」

講 師: 中西 進 堺市博物館名誉館長・国文学者

演 題: 「有形・無形文化遺産の保護」

講 師: 松浦 晃一郎 前ユネスコ事務局長

### ◆パネルディスカッション

テーマ: 「文化遺産を考える」

◎パネリスト (50音順)

荒田 明夫 アジア太平洋無形文化遺産研究センター所長

佐藤 友美子 追手門学院成塾社会研究所所長

西村 幸夫 東京大学先端科学技術研究センター所長

吉田 憲司 国立民族学博物館教授

◎コーディネーター

狭間 恵三子 堺市副市長

### 《ロビー展示》

#### 1) アジア太平洋無形文化遺産研究センター (IRCI) の紹介

※2011年にユネスコが賛助するIRCIが、国立文化財機構の1機関として堺市博物館内に開設されました。

#### 2) 堺市の歴史・文化の紹介

## 東京国立博物館 平成館大講堂

(シンポジウムの出入りは西門から)

東京都台東区上野公園13-9



#### 《交通のご案内》

- ・ JR上野駅公園口又は鶯谷駅南口下車 徒歩10分
- ・ 東京メトロ 銀座線・日比谷線上野駅、千代田線根津駅下車 徒歩15分
- ・ 京成電鉄 京成上野駅下車 徒歩15分

### ▶申込方法

電子メール、FAX、往復はがきのいずれかに、郵便番号、住所、申込者氏名(ふりがな)、TEL・FAX番号、同伴者氏名(1通につき2人まで)を記入の上、堺市博物館 東京シンポジウム係までお申込みください。お申込みいただいた全員の皆様に参加の可否をご連絡いたします。

**4月10日(金) 午前9時から受付開始、先着順300人。**

## 参加申込用紙

FAX.072-245-6263 堺市博物館 東京シンポジウム係 行

(ふりがな)		TEL
申込者氏名		FAX
住 所	〒 ー	
(ふりがな)	(ふりがな)	
同伴者氏名	同伴者氏名	

※ご記入いただいた個人情報は、本シンポジウム運営上の目的以外には使用いたしません。

《お申込み・お問合せ先》

堺市博物館 東京シンポジウム係 〒590-0802 大阪府堺市堺区百舌鳥夕雲町2丁(大仙公園内)

TEL: 072-245-6201 FAX: 072-245-6263 E-mail: hakugaku@city.sakai.lg.jp